

第9回 〇から始める！やさしい疾患勉強会

「脳梗塞」について学ぼう！

～研修会報告～

この研修会は、主に介護職の方が「疾患の基礎知識」「生活支援の中の観察項目」「支援時のケアの注意点」などについて学び、疾患の基礎知識を持ったうえで必要な情報共有や支援につなげることを目的として開催しました。多職種 76 名(会場 18 名、オンライン 58 名)の方がご参加くださいました。

主 な 内 容

- ◆脳梗塞って何？
「脳卒中」のうち、
血管が破れるのが「脳出血、クモ膜下出血」、
血管が詰まるのが「脳梗塞」
- ◆最新治療について
t-PA 治療の条件
- ◆早期発見方法ってあるの？体験してみましよう
「FAST」の演習
- ◆知って得する受診方法は？
救急車に同乗すべき人、何を持っていくべきか

開催日時：

2025 年 4 月 23 日(水)

14 時～15 時 30 分

開催方法：会場(姫路市医師会館)+オンライン

講 師：

きよせ
清瀬 いづみ氏

公立宍粟総合病院
脳卒中リハビリテーション
看護認定看護師



「FAST (ファスト)」を習得して、活用し、広めましょう！



正しい方法と
観察ポイントは
演習で！

脳卒中の早期発見に有効な「FAST」を学びました。

F(Face/顔)：片方が下がる、ゆがみがある

A(Arm/腕)：片腕に力が入らない

S(Speech/言葉)：言葉が出てこない、呂律がまわらない

T(Time/時間)発症時間を確認し、119 番を！

1 つでも該当すれば、脳卒中の可能性 70%以上！

会場では 2 人組での演習も行いました



★「介護職に必要な病気の知識とケアのポイント」として過去の疾患研修会をまとめた資料を作成しています。

ぜひご活用ください！！(まとめの資料はセンターホームページでご確認いただけます！)

ホームページ→ <https://www.himeji-renkei.com>

参加者の皆さまからの声をご紹介します(アンケートより一部抜粋)

□早期発見の重要性と実際に脳卒中を見極める方法まで、わかりやすく講話いただいたのでしっかりと学び理解することができました。

□日々のケアに携わる介護職員として、利用者の健康面に

おいても気づきを増やさなければならない中、知識を深められたのは大変良かった。

□「いざ！」というときに活用できる！

□FAST を訪問時にご本人やご家族に伝達していると思います。少しでも早期発見・早期治療を行う事ができ、発症以降もそれまでの生活が継続できるよう支援が出来ればと思います。

□(脳血管疾患が)寝たきり要因の 1 位であるとのこと、今回 t-PA 療法の病院、FAST の見方を教えていただいたので、身近な人に伝えたいと思います。

※アンケートにご協力いただきました皆様、ありがとうございました。

★【勉強会予告】次回は「胃がん」(秋頃開催予定)です。詳細が決まり次第ホームページに掲載します